

鉄第 28 - 97 号
平成 28 年 12 月 16 日

国土交通大臣
石井 啓一 殿

北大阪急行電鉄株式会社
代表取締役社長 岸 本 和 也

、鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請書

今般、鉄道事業の旅客運賃の上限を別紙のとおり変更いたしたく、鉄道事業法第 16 条第 1 項の規定に基づき、関係書類を添付の上、申請致します。



1. 氏名又は名称及び住所

大阪府豊中市寺内2丁目4番1号
北大阪急行電鉄株式会社
代表取締役社長 岸本 和也

2. 変更しようとする旅客運賃等の上限を適用する路線

南北線（千里中央～江坂間） 5.9km

3. 変更しようとする旅客運賃等の上限の種類、額及び適用方法

別紙1のとおり

4. 変更を必要とする理由

当社は、昭和45年の開業以来、大阪市営地下鉄御堂筋線と相互直通運転を実施し、低廉な運賃で千里ニュータウン周辺部と大阪市内を結ぶ輸送需要に応えてまいりました。輸送人員については、近年こそ千里ニュータウンにおける老朽化した公団住宅の建替需要や大型商業施設の開業もあり、やや持ち直していますが、基本的には平成4年度をピークに長期的な減少傾向が続いております。そうした中、当社では、継続的に経営の合理化策等に取り組んできましたが、車両や駅施設の老朽化が進み、新造車両の導入をはじめ、各施設等のリニューアルが必要となってきました。車両関係においては、運転保安の向上はもとより、車内の快適性向上および省エネルギー化等を一層推進するため平成26年4月より新型車両9000形を順次導入しており、平成29年4月にはさらに1編成の導入を行い、合計4編成となります。また、駅施設関係につきましては、平成28年度以降、各駅のトイレ改修や桃山台駅ホーム上屋・緑地公園駅ホーム庇の改修、各駅改札口の改造工事等、各駅のリニューアル工事を進めてまいります。

さらに、ホーム保安度のさらなる向上を図るため、千里中央駅、桃山台駅、緑地公園駅の各駅に可動式ホーム柵を設置します。

このように、今回の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請は、現在営業中の江坂駅～千里中央駅間の安全輸送の確保と更なる利便性の向上のために必要な経費の一部をお客様にご負担いただくとともに、鉄道事業の経営の健全化を図ることを目的とするものです。

なお、今回の申請は、千里中央駅～新箕面駅（仮称）までの延伸事業のために行うものではありません。

5. 鉄道事業法施行規則第32条第4項に基づき、所定運賃を上限の種類、額及び適用方法と同じものとする。

6. 収入原価総括表

別紙2のとおり

変更しようとする旅客運賃の種類・額及び適用方法

申 請	現 行
1. 旅客運賃に関する計算方法及び適用方法	1. 旅客運賃に関する計算方法及び適用方法
(11)普通旅客運賃の計算方 次の区分の額とし、これを最高額として別途定める額とする。	(11)普通旅客運賃の計算方 次の区分の額とし、これを最高額として別途定める額とする。
2キロメートルまで 100円	2キロまで 90円
2キロメートルを超え4キロメートルまで 120円	2キロから4キロまで 110円
4キロメートルを超え6キロメートルまで 140円	4キロから6キロまで 120円
(12)定期旅客運賃の計算 次の区分の額とし、これを最高額として別途定める額とする。	(12)定期旅客運賃の計算 次の区分の額とし、これを最高額として別途定める額とする。
ア 1ヶ月定期旅客運賃	ア 1ヶ月定期旅客運賃
(7)通勤定期旅客運賃	(7)通勤定期旅客運賃
2キロメートルまで 3,600円	0キロから2キロまで 3,280円
2キロメートルを超え4キロメートルまで 4,430円	2キロから4キロまで 4,110円
4キロメートルを超え6キロメートルまで 5,300円	4キロから6キロまで 4,930円
(1)通学定期旅客運賃	(1)通学定期旅客運賃
2キロメートルまで 2,120円	0キロから2キロまで 2,000円
2キロメートルを超え4キロメートルまで 2,620円	2キロから4キロまで 2,500円
4キロメートルを超え6キロメートルまで 3,160円	4キロから6キロまで 3,000円

収入原価総括表

(単位：百万円、%)

科 目	平成27年度		平成28年度		平年度 (平成29~31年度合計)		増収額 C=B-A	増収率 C/A×100
	実績	推定	推定	実績	現行 A	申請 B		
旅客運賃収入	4,615	4,629	4,629	4,615	14,010	15,632	1,621	11.6
定期外	2,808	2,788	2,788	2,808	8,390	9,578	1,188	14.2
定期	1,807	1,841	1,841	1,807	5,620	6,054	433	7.7
運輸雑収	267	267	267	267	809	809	0	0.0
計	4,882	4,896	4,896	4,882	14,819	16,441	1,621	10.9
営業外収入	23	6	6	23	19	19	0	0.0
合計	4,905	4,902	4,902	4,905	14,838	16,460	1,621	10.9
人件費	1,270	1,329	1,329	1,270	4,064	4,064		
修繕費	777	828	828	777	3,057	3,057		
経費	859	861	861	859	2,815	2,815		
諸税	157	184	184	157	633	633		
減価償却費	1,384	1,473	1,473	1,384	4,992	4,992		
計	4,447	4,675	4,675	4,447	15,561	15,561		
支払利息	100	110	110	100	411	375		
雑支出	0	0	0	0	0	0		
合計	4,547	4,785	4,785	4,547	15,972	15,936		
差引損益	358	117	117	358	▲1,134	524		
配当所要額	306	188	188	306	562	562		
再差引損益	52	▲71	▲71	52	▲1,696	▲38		